

指伝話メモリ 1-2-3!

アプリを呼び出そう編



2019年3月版



人と人をつなぐ笑顔で結ぶ ゆい
有限会社オフィス結アジア

〒251-0012 神奈川県 藤沢市 村岡東 3-12-10

電子メール info@yubidenwa.jp Tel. 0466-21-7448

ホームページ <https://www.yubidenwa.jp/> Fax. 0466-21-7996

【目次】

はじめに	1
カードからの呼び出し方	2
作成したカードを使って他のアプリを呼び出す	3
URLスキーム の例	4
注意点	5
ショートカットの呼び出し	5

指伝話メモリ 1-2-3! アプリを呼び出そう編

【はじめに】

アプリ呼び出し機能

指伝話メモリ 1.2 では、カードの編集画面での [タップ後の動作] に新たに [アプリ呼び出し] が追加され、**URLスキーム** を使って他のアプリを呼び出すことができるようになりました。

指伝話メモリから他のアプリに移る際に、一旦ホーム画面に移らず、直接指伝話メモリからアプリを開き、アプリから再び指伝話メモリの画面に戻ることができるのです。

さらに、iOS 12の新機能 **ショートカット** も呼び出すことができます。指伝話メモリのカードをタップしてできることが大きく広がります。



URLスキームとは？

ウェブサイトのURLのような形式で書かれているアドレスのことです。指伝話メモリのURLスキームは「yubidenwameomry://」です。iPadのSafariにこのアドレスを入力して開くと、「このページを“指伝話メモリ”で開きますか？」というダイアログが表示され、開くと指伝話メモリアプリが起動します。

URLスキームは、すべてのアプリが持っている機能ではなく、アプリの開発者がURLスキームに対応した場合にのみ利用することができます。

対応しているURLスキームの調べ方

アプリの開発者次第ですので、最新情報はインターネットで [iOS URLスキーム] などのキーワードで検索して情報を得るのが一番良いです。

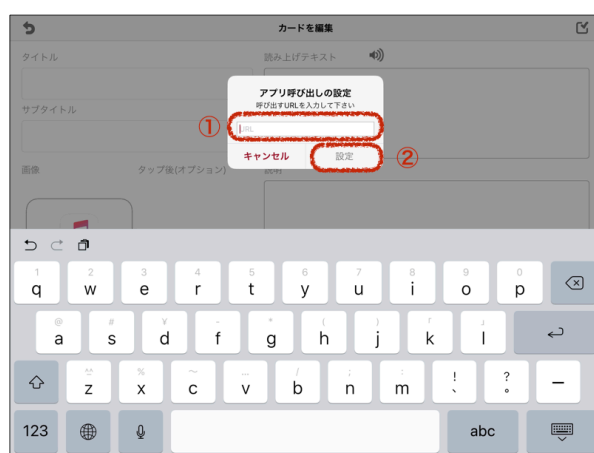
スイッチコントロールのレシピは、「その状況で使う操作をスイッチに割り当て直接操作できるようにする」機能です。

【カードからの呼び出し方】

1) カード編集画面で、[タップ後の動作] で [アプリ呼び出し] を選びます。



2) 表示されるダイアログに呼び出すURLスキームを入れ、設定をタップします。
ここでは、メッセージアプリを呼び出すURLスキーム「**sms:**」を入力します。

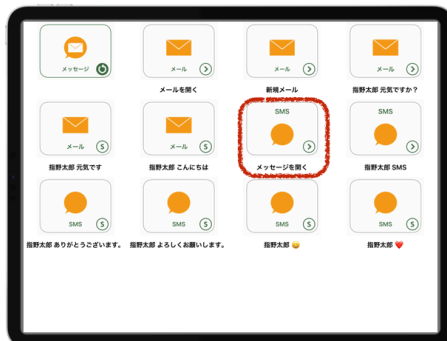


3) カード編集画面を保存します。



【作成したカードを使って他のアプリを呼び出す】

1) 作成したカードをプレイモードでタップします。



2) 設定してあったアプリ（ここではメッセージ）が呼び出されます。
画面左上に呼び出し元のアプリ名（指伝話メモリ）の文字が表示されます。
これをタップすると、元の画面に戻ります。



【URLスキーム の例】

項目	URL	説明・記述例
【指伝話アプリの起動】		
指伝話文字盤	yubidenwamojiban:	指伝話文字盤を起動
指伝話プラス	yubidenwaplus:	指伝話プラスを起動
指伝話	yubidenwa:	指伝話を起動
YMプレーヤー	ymplayer:	YMプレーヤーを起動
【他のアプリの起動】		
FaceTime	facetime:XXXXX	指定した番号・アドレスに Facetime
FaceTime Audio	facetime-audio:XXXXX	指定した番号・アドレスに Facetimeオーディオ
メール	mailto:	新規メールを作成
メール (宛先付)	mailto:XXX	宛先にXXX
メール (題名付)	mailto:XXX?subject=YYY	題名にYYYを指定
メール (本文付)	mailto:XXX?body=ZZZ	本文にZZZを指定
		※日本語の場合はエンコードしたものを指定
メッセージ	sms:	新規メッセージを作成
メッセージ (宛先付)	sms:XXX	宛先にXXX
メッセージ (本文付)	sms:XXX&body=ZZZ	本文にZZZを指定
カレンダー	calshow:	カレンダーを表示
写真	photos-redirect:	写真アプリを表示
電話	tel:XXX	XXXに電話をかける
友だちを探す	findmyfriends:	友達を探すアプリを開く
ビデオ	videos:	ビデオアプリを開く
ミュージック	music:	ミュージックアプリを開く
メモ	mobilenotes:	メモ帳アプリを開く
AppStore	itms-apps:	App Storeを開く
【ウェブサイトの呼び出し】		
	https://www.yubidenwa.jp/	

【注意点】

URLスキームに使う文字列は、URLエンコードされている必要があります。つまり、引数に日本語やスペースをそのまま指定して使うことはできません。

エンコードをするためのサービスページがインターネット上で多く公開されているので、それらを利用するのも一つの手です。

例.

info@yubidenwa.jp 宛に、題名が「おげんきですか?」、本文に「こんにちは。おげんきですか?」というメールを送る場合のURLスキームの内容:

```
mailto:info@yubidenwa.jp?
subject=%E3%81%8A%E3%81%92%E3%82%93%E3%81%8D%E3%81%A7%E3%81%
99%E3%81%8B%EF%BC%9F&body=%E3%81%93%E3%82%93%E3%81%AB%E3%81
%A1%E3%81%AF%E3%80%82%E3%81%8A%E3%81%92%E3%82%93%E3%81%8D%
E3%81%A7%E3%81%99%E3%81%8B%EF%BC%9F
```

【ショートカットの呼び出し】

iOS 12 の **ショートカット** アプリもURLスキームに対応しているので、同じように指伝話メモリから呼び出すことができます。

その際の呼び出しの記述は次の通りです:

```
shortcuts://run-shortcut?name=ショートカット名
```

```
shortcuts://run-shortcut?name=ショートカット名&input=引数 (引数を渡す場合)
```

ショートカット名や引数は、半角英数字をお使いください。